

第43号

平成26年
10月
発行

足尾 砂防通信

発行

国土交通省
関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所
足尾砂防出張所

11月まで、体験植樹実施中！

今年も、足尾砂防出張所では、主に小中学生を対象に『足尾の自然・歴史や砂防事業の意義を学び、自然の大切さや砂防事業の必要性を理解していただく環境学習』の一環として体験植樹を実施しています。

今年は5月16日から9月末までの間に、25団体に参加をいただいています。10月以降には5団体の体験植樹を予定しています。

一度無くした自然を取り戻すことは、そう簡単ではありません。長い年月と地道な努力が必要です。出張所では今年度の体験植樹を、11月まで実施しています。多くの方々の参加をお待ちしています。



「栃木県子ども観光大使」が台風の中、頑張って植樹！

台風11号の接近に伴い、開催が危ぶまれましたが、8月10日（日）に「栃木県子ども観光大使（主催:TOSS栃木）」が足尾町で開催されました。

参加した7名の小学生は、足尾の歴史の紙芝居を熱心に見聞きしていました。体験植樹はあいにく豪雨となってしまいましたが、少人数にも関わらず植樹を頑張っていました。

「栃木県子ども観光大使」とは、県内の小学生が県内の各観光地等を巡り、検定試験を受けて合格すると観光大使に認定され、各観光地の魅力を外部に発信していく事業です。外部発信では、書いた絵はがきをyoutubeで発信する子どももいます。

今回の観光大使では、世界に緑を取り戻すメッセージを発信しています。

渡良瀬川河川事務所では、今後とも各団体と連携して、未来を担う子どもたちへの環境学習のお手伝いをしていく予定です。



説明を聞く子どもたち



豪雨の中の植樹



最後の検定ではみんな合格！

【お問い合わせ先】

栃木県子ども観光大使事務局

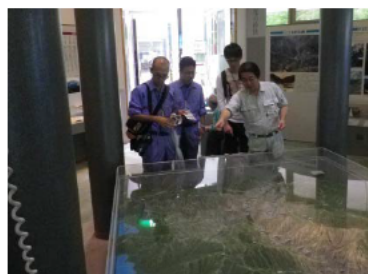
HP:<http://homepage2.nifty.com/in/sonota/kan/kan14/home2014.html>

H26「キャンプ砂防in渡良瀬」を実施しました！

8月15日（金）から8月19日（火）までの間、当出張所管内において「キャンプ砂防in渡良瀬」が実施されました。キャンプ砂防とは、砂防等を専攻する大学生を対象に砂防の意義と役割を、地元の人々との共同作業や生活を通して体験的に学ぶことにより、砂防に対する認識を深めてもらうことを目的としています。

今年は、群馬大学、日本大学、岩手大学の3名の学生が参加し、足尾環境学習センターを始めとした、町内各施設の見学や足尾グリーンフォーラムへの参加、松木上流調査、砂防堰堤の老朽化調査、緊急調査時の地形計測の手法の実習、植樹体験を行いました。

足尾町での日程は2日間でしたが、参加された学生にとっては、大変貴重な体験・学習になったようです。



第15回足尾グリーンフォーラムが開催されました！

8月17日（日）に、日光市足尾町の銅親水公園内の足尾環境学習センターにおいて、NPO法人「足尾に緑を育てる会」主催の「足尾グリーンフォーラム」が開催されました。

午前中は、足尾砂防出張所長による、「砂防事業の歴史をたどる」と題したフィールドワークを足尾砂防堰堤上流付近において実施し、午後は「グリーンシンポジウム」において、当事務所副所長による「足尾の砂防事業と緑化活動」と題した基調講演が行われ、足尾での国土交通省の事業紹介や、活動の歴史の説明がありました。聴講者の方々も熱心に聞いておられました。

その後に行われた「豊かな森づくりをめざして」と題したシンポジウムでは、パネラーの団体の紹介や、今後、足尾における活動をどう展開していけば良いのかなどの意見交換が行われ、会場からは意見や質問も出され、活発で有意義なフォーラムとなりました。

毎年開催されておりますので、環境学習に興味がある方は、来年はぜひ参加してみたいはいかがでしょうか。



基調講演の様子



パネルディスカッションの様子

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 足尾に緑を育てる会（TEL：0288-93-2180）

土砂災害から身を守るために ～ 日頃の備えと早めの避難！ ～

今年8月の前線豪雨により、広島県広島市において74名もの尊い命を奪う土砂災害が発生しました。今回の災害を引き起こした降雨は、安佐南区（あさみなみく）にある国土交通省の高瀬（たかせ）雨量観測所の降雨記録をみると、20日1時～4時の3時間で187mm、2時～3時の1時間には87mmの異常な降雨を記録しており、突発的かつ短時間の集中豪雨が特徴です。

また、これほどまでに被害が拡大した理由としては、土石流発生箇所が隣接地区で多発していること、土石流発生時間が夜中であったことなどが考えられ、避難するにも避難できなかったのではないかと思います。

1ヶ月前の7月にも、台風8号により長野県木曽郡南木曽町（なぎそまち）で土石流による土砂災害が発生しており、近年、異常気象を思わせる局地的かつ短時間集中の豪雨により、全国各地において被害が発生しています。

このような土砂災害が発生する危険がある箇所（土砂災害危険箇所）は、栃木県内に6,924箇所存在し、足尾町にも存在しています、当出張所では、皆さんの生命と財産を守るべく砂防事業を実施していますが、まだまだ、整備をしなければならない箇所が多く残っています。

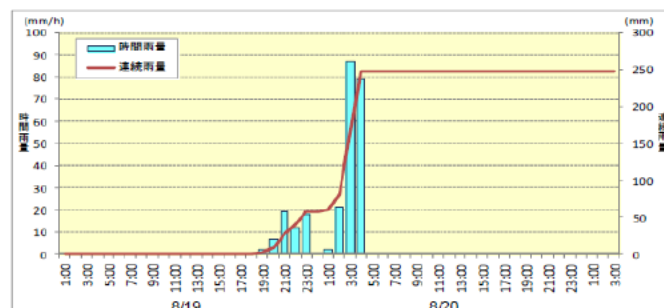
では、住民の皆さんはどうすれば、「土砂災害から身を守ることができるのでしょうか？」。土砂災害から身を守るためには、皆さんの日頃からの備えと早めの避難が必要となります。

では、具体的な日頃の備えとは、①お住まいの近くに危険箇所がありますか。②避難場所は知っていますか。③また、避難経路は知っていますか。など、災害時に慌てることなく対応するために、事前に確認しておくことができる情報を家族みんなで確認しあうことです。

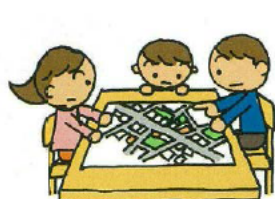
特別警報・警報・土砂災害警戒情報等の気象庁から発せられる気象情報や、市からの避難勧告・指示などの情報に注意し、身の危険を感じたら早めに避難をすることが、唯一、土砂災害から身を守ります。



広島市【安佐南区・八木地区・緑井地区】の被害状況（本省HPより）



時間雨量・連続雨量図（本省HPより）



避難場所を決めよう

家族で、避難場所や、避難する道筋を決めておくこと、いざというとき安心です。



指定避難場所もおさえておこう

地区ごとの指定避難場所（公共施設等）がありますので、市町村役場に問い合わせておきましょう。



非常袋を用意しよう

白頭から非常時に備え、必要な持ち出し品を用意しておきましょう。



テレビやラジオの気象情報に注意

土砂災害は、主に雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または、連続して100ミリ以上になったら要注意。気象情報にも注意が必要です。

「日頃の備え」と「土砂災害の発生の前兆現象や前ぶれ」



土石流



山崩りがする
雨が降り続いているのに川の水位が下がる
急に川の流れがにごり流木が混ざる



がけ崩れ

がけから水がわき出ている
がけに割れ目が見える
がけから小石が落ちてくる



地すべり

地面にひび割れができる
沢や井戸の水がにごる
斜面から水が吹きでる



土砂災害から身を守るために ～ 日頃の備えと早めの避難！ ～

土砂災害に関する情報については、インターネット、携帯電話をご利用の方は、国土交通省砂防部のホームページや栃木県（砂防水資源課）ホームページにて検索することが可能です。また、避難に関する情報については、日光市足尾総合支所（総務課）にて確認できますので、これを機に、土砂災害から身を守るために、我が家の防災対策について再確認をしてはいかがでしょうか。

土砂災害から身を守るために知っていただきたいこと

国土交通省水管理・国土保全局砂防部
平成25年10月発行

土砂災害から身を守るために、台風や大雨の際は、土砂災害に注意してください

土砂災害は、予測の難しい災害ですが、土砂災害から身を守るために国民の皆様知っていただきたい3つのことについてお知らせします。

台風や大雨に備えて

①お住まいの場所が、土砂災害警戒区域か確認する。

過去に発生した土砂災害の実績による指定基準を基に、都道府県では土砂災害のおそれがある区域を「土砂災害警戒区域」として指定を進めています。

普段からお住まいの場所が土砂災害警戒区域に指定されているか、国土交通省砂防部のホームページ

(http://www.mlit.go.jp/river/sabo/link/dosya_kiken.html) などで確認しましょう。あるいはお住まいの市町村役場に問い合わせください。

*現在、土砂災害警戒区域の指定が完了していない箇所もありますので、併せて土砂災害危険箇所かどうか確認してください。



雨が降り始めたら

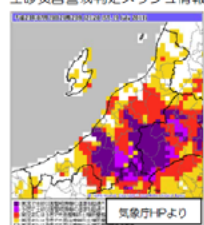
②土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意する。

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時には「土砂災害警戒情報」が発表されます。雨が降り出したら、雨雲の動きや土砂災害警戒情報に注意しましょう。

土砂災害警戒情報は、気象庁ホームページ、(<http://www.mago.jp/ip/dosha/>) 国土交通省砂防部のホームページ、(http://www.mlit.go.jp/river/sabo/sabo_ken_link/index.html)

各都道府県の砂防課などのホームページなどで確認できます。都道府県によっては、携帯電話等に自動的に土砂災害警戒情報を連絡するサービスもありますのでご利用ください。

土砂災害警戒判定メッシュ情報



テレビ報道



出典：政府広報オンライン

豪雨になる前に

③大雨時や土砂災害警戒情報が発表された際には早めに避難する。夜間に大雨が予想される際は暗くなる前に避難する。

がけ下や渓流沿いなどにお住まいの方は、大雨の際や土砂災害警戒情報が発表された際には、早めに近くの避難所などの安全な場所に避難しましょう。

また、夜間に大雨が予想される際には、暗くなる前に避難をすることがより安全です。

お住まいの自治体の避難勧告などの情報に注意して、早めの避難を心がけましょう。

なお、豪雨などで避難所への避難が困難なときは災害の策として、近くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、さらに困難な際は、家の中のがけから離れた部屋や二階などの少しでも安全な場所に移動しましょう。



避難

その他土砂災害に関することは砂防部のページをご覧ください (<http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/>)

【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

工 事 名	施工場所	工 期	施工業者
H26渡良瀬川砂防整備工事		H26.6.19 ～ H26.10.31	浜屋組(株)
H25久蔵口山腹工事	久蔵	H26.6.26 ～ H27.2.27	中村土建(株)
H26松木山腹(キャン沢)工事	キャン沢	H26.10.8 ～ H27.3.25	中村土建(株)
H26松木川一号砂防堰堤改築工事	松木	H26.10.9 ～ H27.3.25	石橋建設工業(株)

《 工事関係車両の通行等により、ご迷惑をおかけしますがご協力お願い致します。 》

★体験植樹の申し込みもまだまだ受付中★

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所

〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17

TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087

渡良瀬川河川事務所ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>